ライドシェアやめよ

自交総連政府に要請

要請する（右3人目から）庭和田委員長、日本共産党の高橋千鶴子衆院議員ら＝27日、衆院第2議員会館

安全な地域公共交通維持を

高橋議員同席

自交総連は27日、内閣府と国土交通省に対して、危険な白タク（無資格タクシー）を合法化するライドシェア導入に反対し、安心・安全な地域公共交通の維持を求める要請を行いました。日本共産党の高橋千鶴子衆院議員が同席しました。

要請項目は、▽タクシー事業者以外を実施主体としない▽ライドシェアの実証実験をしない▽道路運送法の自家用有償旅客運送制度の無限定な拡大をしない▽タクシー労働者の労働条件を無視した議論を許さない▽ダイナミックプライシング（料金変動制）を導入しない▽雇用によらない働き方を認めないーなどです。

庭和田裕之委員長は、「かつて白タクに反社会勢力が入り込み、行政も事業者も力を合わせて取り締まり、世界一安全なタクシーをつくった」として、教訓を無視した議論を批判。規制改革推進会議について「ヤフーの社長らが参加して利用者目線で議論しているというが、利用者にとって重要な公共交通の安全についての専門性はない。労働者の目線もない」と指摘しました。

宮城県の参加者は、「東日本大震災では、電車もバスも止まるなか、タクシーが最後まで被災地の移動を支えた」と指摘。ライドシェアとダイナミックプライシングが組み合わされれば、高額ぼったくり運賃の危険があると語りました。

内閣府の担当者は、「意見は内部で共有する」と回答。国交省の担当者は、安全の確保、タクシー労働者の雇用・労働条件への悪影響の阻止、雇用によらない働き方を認めないなどの要請項目に同意を示しました。

健康保険証を残して

中央社保協が25条宣伝

東京

中央社会保障推進協議会（中央社保協）は26日夕、東京・新宿駅南口で、社会保障の拡充を求める「25条宣伝」をしました。「軍事費の拡大より社会保障の拡充を求める」署名や「現行の健康保険証を残してください」署名、介護保険制度の抜本改正署名などへの協力を呼びかけました。

中央社保協の林信悟事務局長は「自民党の総裁選がメディアに取り上げられているが、今やるべきことは裏金問題をしっかり解決することだ。格差と貧困が広がる中で、医療や福祉、介護、教育、子育て支援を拡充する政治に転換するべきだ」と述べました。

全日本民主医療機関連合会の酒井暁史さんは「医療現場では、マイナ保険証の誤交付や別人にひもづけるなど重大なトラブルが続出している。7割の人が現行の健康保険証の存続を求めている。医療情報を企業が使うためのマイナ保険証は直ちに中止を」と語りました。

社会保障の拡充を訴える中央社保協の25条宣伝で、署名に応える人＝26日、東京・新宿駅南口

全国生活と健康を守る会連合会の西野武事務局長は、消費税をしぼり取る弱い者いじめのインボイス制度廃止を求めることや生活保護基準引き下げ裁判の闘いへの支援を訴え。

「保険証を残して」署名に応じた自営業の女性（54）は「マイナンバーカードは、いろんな物にひもづけされて情報が流出してしまい、それに対する保障も何もなく不信感がある」と話しました。

同日、中央社保協は国保料引き下げと、健康保険証を残すオンライン署名を呼びかけました。

未払い残業代支払いを

大阪地裁　サカイ作業員ら提訴

労基署申告も

サカイ引越センターの作業員兼ドライバー6人が27日、未払い残業代と付加金（制裁金）計約3600万円（暫定額）の支払いなどを求めて大阪地裁に提訴しました。同時に、未払い残業代の発生を前提とする給与制度の見直し、労働実態の改善、適切な支払い実現へ各労基署に申告しました。

提訴したのは大阪など5府県の現役社員と退職者。小林克信弁護団長は「全国の支社、運輸業界全体に関わる大問題。違法な給与体系を自主的に見直してほしい」と、原告の思いを代弁しました。

サカイは、基本給を6万円程度と低くし、賃金の大部分を、月給制に比べて残業代の割増率が5分の1である「出来高払い制」と称して支給。平均60時間を超えるほどの残業をさせても残業代を安く抑えられる違法な仕組みをつくっています。

先行する東京の第1陣訴訟では、5月に東京高裁がサカイに、元社員3人への未払い残業代と付加金計約1500万円の支払いを命令。作業員は会社の指示で作業をしており、営業担当者と顧客の交渉ですでに決まっている売り上げ等から計算する同社の「業績給」は「出来高払い制」ではないとしました。

日本共産党の宮本徹衆院議員は、調査・指導を求めて6月に国へ質問主意書を提出しています。

入廷する原告弁護団＝27日、大阪地裁前

元副部長らに有罪判決

労災病院 医療機器選定巡る贈収賄

東京地裁

東京労災病院の医療機器選定を巡り、業者から賄賂を受け取ったとして収賄罪に問われた元同病院整形外科副部長の医師の被告（41）ら3人の判決が27日、東京地裁でありました。板津正道裁判官は同被告に懲役1年6月、執行猶予3年、追徴金77万円（求刑懲役1年6月、追徴金77万円）を言い渡しました。

贈賄罪に問われた医療機器メーカー「HOYA Technos urgical」元営業部長の被告（46）は懲役1年（求刑懲役1年）、元社員の被告（39）は懲役10月（同懲役10月）とし、いずれも執行猶予3年を付けました。

板津裁判官は「公的病院の医療機器選定の公正さをないがしろにした」と非難。一方、3人がいずれも罪を認め、反省と謝罪の意思を示していることなどから執行猶予が相当と判断しました。

判決によると、医師の被告は2022年1～9月、同社のインプラントを選定、使用する見返りに、同社の両被告から4回にわたって現金計77万円を受け取りました。

能登半島地震関連死133人に

21人を追加答申

能登半島地震の災害関連死を認定する石川県などの審査会が26日開かれ、新たに21人を関連死として答申することを決めました。各市町が正式に認定すれば、関連死は新潟県の2人を含め133人になります。直接死を合わせた同地震の死者は362人となる見通しです。

21人の内訳は、輪島市10人、珠洲市4人、白山市1人、志賀町5人、中能登町1人。その他に6人が不認定、3人が継続審査となりました。関連死に認定されると、遺族には最大500万円の災害弔慰金が支給されます。

JR九州高速船浸水隠し「遺憾」

国交相

斉藤鉄夫国土交通相は27日の閣議後記者会見で、JR九州高速船（福岡市）が博多と韓国・釜山を結ぶ高速船で浸水していることを3カ月以上隠して運航していた問題で「安全への意識が欠如していると言わざるを得ず極めて遺憾だ」と述べ、現在行っている監査の結果を踏まえ必要な対応を講じる考えを示しました。

今月6日に国交省が行った抜き打ち監査で、トップの指示による浸水隠しが発覚しました。同社は2月に浸水を把握していましたが、国交省への報告を怠った上、浸水を隠蔽（いんぺい）したまま運航を続けていました。

同社は昨年6月、船体にひびが入っていたにもかかわらず必要な検査を行わず運航を続けたとして国交省から海上運送法に基づく安全確保命令を受けていました。国交省は今回の件についても処分を含め対応を慎重に判断するとみられます。

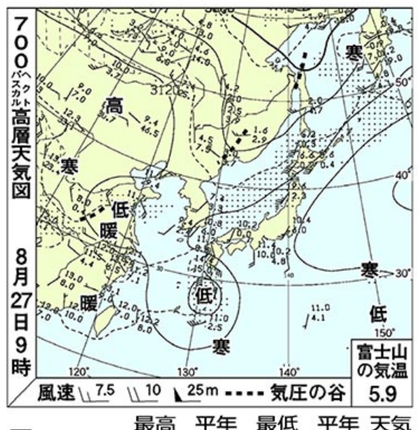
きょう夜から計画運休実施

九州新幹線

台風10号の接近を受け、JR九州は27日、九州新幹線の熊本―鹿児島中央間で、28日午後8時ごろから計画運休を実施すると発表しました。29日も始発から同区間の運転を見合わせます。

一方、台風の予想進路変更に伴い、JR東海とJR西日本は27日、新幹線の全線または一部区間で計画運休の可能性があるとしていた期間を修正。東海道新幹線は30、31日、山陽新幹線は29～31日としました。

空の便では、宮崎、鹿児島両空港の発着便を中心に、日本航空と全日空が28～30日に多数の欠航を決めました。



ペットと熱中症

天気

人間と同じように、犬や猫も熱中症にかかることがあります。ペットの熱中症は高温多湿の環境に長時間さらされることで体温が上昇し、高体温および脱水によって起こる病気です。室内は26度以下を維持し、ペットが自由に居場所を選べるようにしておきましょう。屋外では地面からの熱にも注意が必要です。散歩前にアスファルトを触って、温度を確かめましょう。

■27日の気温と天候（15時）

	最高	平年	最低	平年	天気
幌	25.2	25.8	22.3	18.2	雨
台	32.1	27.5	25.3	21.0	晴
潟	34.3	29.8	25.4	22.2	曇
京	31.5	30.5	24.5	22.9	曇
屋	31.3	32.3	24.0	23.9	晴
沢	36.0	30.4	26.9	23.2	晴
阪	35.8	32.8	27.6	24.9	晴
島	36.4	31.9	28.2	24.2	雷
江	35.6	30.6	28.0	22.8	雲
松	36.3	32.0	27.3	24.2	雨
岡	37.4	31.4	28.3	24.5	雲
高	34.4	32.2	28.2	25.3	雲
福	32.6	31.6	28.9	26.7	雲
鹿児島					
那覇					

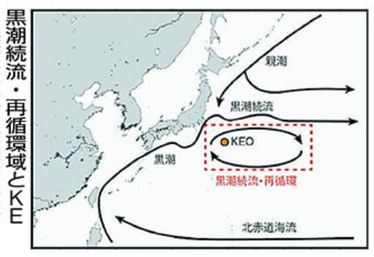
海洋研究開発機構が発表

マイクロプラ1年2.8万トン

房総半島沖海域に沈降

海洋研究開発機構は26日、房総半島沖の「黒潮続流・再循環域」と呼ばれる海域の深海にマイクロプラスチックが1年間で2・8万トン沈降していると推定されたと発表しました。過去に水深480㍍のところに設置した装置（セジメント・トラップ）で集めた、海の表層から深海に沈降してくる植物や動物などに由来する有機物粒子を分析した結果わかったもので、同海域に沈降するマイクロプラスチックの量が推定されたのは初めてだとしています。

黒潮続流・再循環域は、黒潮が房総半島沖で親潮と合流して太平洋に流れ出した黒潮続流の南側にできた渦状の海域のこと。この海域では、黒潮に運ばれたマイクロプラスチックが沈降していると考えられています。実際にこの海域の海底では、大量のマイクロプラスチックが見つかっています。



黒潮続流・再循環域とKEO（海洋研究開発機構提供）

同機構の池上隆仁副主任研究員たちのグループは、この海域でマイクロプラスチックがどのように海底へと運ばれているか調べるために、海域内のKEOと呼ばれる観測点で2014年7月1日～16年10月2日にかけて、18～21日ごとにセジメント・トラップで集めて回収してあった有機物粒子を分析しました。

その結果、分析したすべての試料からマイクロプラスチックが検出されました。検出されたマイクロプラスチックをもとに計算すると、KEOの水深4900㍍の深海の1平方㍍の面積に、1日あたり平均352個のマイクロプラスチックが沈降していることになり、海域全体に沈降するマイクロプラスチックの1年間の総量が2・8万トンと推定できました。

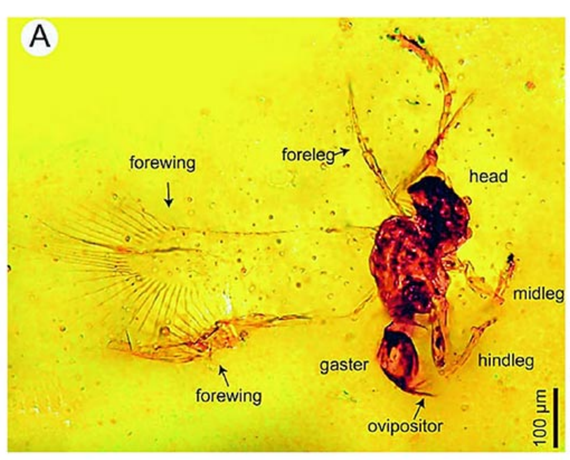
研究グループは今回の研究結果が、9割以上が行方不明とされる海洋プラスチックごみの行方の解明に貢献するとしています。研究結果は米化学会誌『エンバイロメンタル・サイエンス・アンド・テクノロジー』（26日付）に掲載されました。

海の表層から沈降してくる有機物粒子を集めるしくみの概念図（海洋研究開発機構提供）

琥珀から新種ハチの化石

雌雄1体ずつ 体長0.4ミリ

福島・いわきの地層から発見



福島県いわき市で発掘され、新種と判明した「チサトムカシホソハネコバチ」のオスの化石（上）とメスの化石（下）（同県立博物館提供）

福島県いわき市にある約8800万～8630万年前（白亜紀後期）の地層から、琥珀（こはく）に入った新種のハチの化石が発見されました。現代の昆虫で世界最小級となる「ホソハネコバチ」の仲間で、体長0・4ミリほど。雌雄1体ずつがほぼ完全な形で残っており、当時の昆虫の生態を知る上で重要な資料といいます。福島県立博物館などの共同研究チームが7月、日本古生物学会の国際学術誌で発表しました。

化石が見つかったのは、日本有数の琥珀の産地で、恐竜など多くの古代生物の化石が発見されている「双葉層群」の地層。地元の化石愛好家鈴木千里さん（75）が20年以上前に掘り出しましたが、学術的な分析は進んでいませんでした。

研究チームは鈴木さんから寄贈を受け、1年ほどかけて琥珀を分析。これまでに世界で10種見つかったムカシホソハネコバチの化石などと比較したところ、頭部や羽などに他にない特徴が見つかったため新種と特定しました。鈴木さんにちなみ、「チサトムカシホソハネコバチ」と名付けました。

いわき市内の製麺所で会長を務める鈴木さんは、約60年間発掘を続けており、自身の名が付く新種は今回で3件目。「大変光栄だ。活動を支えてくれた家族に感謝している」と喜びます。

研究チームの猪瀬弘瑛・県立博物館主任学芸員は「付近の地層から、当時としては珍しい花を咲かせる植物の化石も見つかっている。今回の発見が、現在まで続く植物と昆虫との共生関係の起源の解明につながれば」と期待します。

月面探査機「SLIM」運用を終了

JAXA

宇宙航空研究開発機構（JAXA）は26日、日本初の月面着陸に成功した小型無人探査機「SLIM（スリム）」の運用を終了したと発表しました。5月末以降、着陸地点の日照期間中に地上からの通信を試みましたが応答がなく、運用チームは機能が失われたと判断しました。

SLIMは1月20日未明、月の「神酒（みき）の海」にあるSHIOLI（しおり）クレーター付近に着陸しました。直前にメインエンジン1基が破損した影響により想定外の姿勢で着地したため、太陽電池で発電できず約2時間半後に運用を休止。日照条件が変わった同28日に運用を再開し、予定していた科学観測を実施しました。

最大の目標だった誤差100㍍程度の「ピンポイント着陸」を達成したほか、搭載していた小型ロボット2台との連携で着陸後の機体撮影と地球への画像送信にも成功。科学観測用の分光カメラで月面の石を撮影し、月の起源を知る手掛かりとなる鉱物「かんらん石」が含まれていることなどを確認しました。

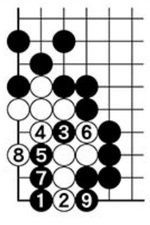
着陸地点が月の「夜」を迎えたため1月31日に運用を休止しました。設計上、マイナス170度の低温になる月の夜を越しての運用は想定されていませんでしたが、着陸地点に再び日照が回復した2月末に再起動。カメラによる撮影、画像の送信も行うなど「越夜」に成功しました。

3月末、4月末にもそれぞれ越夜に成功しましたが、5月末以降は地上からの通信に応答せず、JAXAは今月23日夜で運用を終えました。

日本初の月面着陸に成功し、運用を終了した探査機「SLIM」＝1月20日（JAXA／タカラトミー／ソニーグループ／同志社大提供）

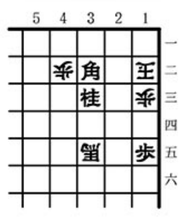
【10面の解答】

詰碁　黒先白死。黒1、3が好手で黒9まで。黒3で5は白3、黒7、白8でコウ。

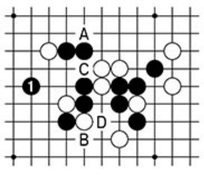


詰将棋　▲2四桂△同馬▲1一飛△2二玉▲3一飛成△3三玉▲5四角成△2三玉▲3二竜まで9手詰。

持駒　飛桂



詰連珠　黒1後Aまたは B で四三勝ち。



【解説】▲2四桂で△同馬と取らせるのが大きな一手です。3手目▲1一飛から次の▲3一飛成が好手順で、△3一同玉なら▲2一角成です。7手目▲5四角成でピッタリです。

【解説】黒1が「両ミセ」の妙手で、AとBの四三が同時に受かりません。初手でAやBに打つと、白CやDの三が邪魔します。